

総務広報委員会

委員長 柳田 将 伸
副委員長 油井 治 晃
委 員 池畑 慎 一 ・ 井上 智 志 ・ 押川 政 毅
小玉 将 臣 ・ 坂下 真太郎 ・ 下森 大 也
山崎 康一郎

【基本方針】

組織の誕生から変わることなく「明るい豊かな社会の実現」という理念に向かい続ける我々の運動は、公益社団法人格を取得してから、着実にその歩みを力強くしております。その理念を実現する為に、我々がどのような活動を展開しているのか。責任ある団体として、公益社団法人としての負託と信頼に応えていく姿を地域の皆様へ発信していくには、コンプライアンスを徹底しながら、青年会議所運動の効果を最大限に発揮できる力強い組織運営が求められます。

総会においては、最高議決機関に相応しい厳粛さを保ちながら、メンバーの意思を集約することにより、都城青年会議所としての方向性を厳正に決定し、組織内における運営強化を図ります。また、定款・諸規程を把握した円滑な組織運営を行い、明確なルールに基づいた公益性・コンプライアンスのチェックを各事業に対して徹底することにより、これまで先輩方が積み上げてこられた信用を、創立52周年の年に重ねていく下支えをします。事業検証会では各事業に対する評価と提言を通して、事業のスパイラルアップに寄与し、この地域において、存在感に満ちた組織となる未来に繋がります。そして、これらの取り組みは運営強化に効果を発揮するだけでなく、外部に対する透明性を高め、一層の信頼を獲得します。また、出向者報告会においては、出向体験の共有により、LOM事業だけでは培えない価値観とメンバー間の友情を育みます。更に、広報活動においては、我々の運動をメンバーのみならず市民の皆様にも広く届ける為に、IT化社会に適応した仕組みを構築します。その上で、青年だからこそ出来る気概や情熱を発信することにより、これまでも増して、青年会議所運動に対する理解や協力を得られるようになると確信します。

組織の強力な牽引から公益社団法人としての自覚とプライドを醸成し、自らの成長と地域社会への貢献に対して真摯に向き合うことで、この地域になくてはならない組織として、「明るい豊かな社会の実現」に向かい、一層力強く歩んで参ります。

【事業計画】

1. 総会の運営、実施
2. 基本資料、総会資料の作成
3. 法人手続き、資産、備品管理
4. 定款・諸規程の運営、把握
5. ホームページなどでの広報活動
6. 例会における出席率発表
7. 例会、事業、各種大会での出席状況把握
8. 選挙セミナーの実施
9. 新入会員予定者の事前審査及びオリエンテーションの実施
10. 各事業の公益性、コンプライアンスのチェック
11. 日本J C 協同運動・連携推進運動事業の窓口
12. 事業検証会の実施
13. 出向者報告会の実施
14. 全国大会「八戸」への参加企画
15. 日本J C、九州地区協議会、宮崎ブロック協議会への協力、支援
16. 出向者への協力、支援
17. 会員拡大3名以上
18. 公益・共催事業の協力、支援

【予 算】

1. 選挙セミナーの実施費（その他の事業費）	3, 0 0 0 円
2. 事業検証会の実施費（その他の事業費）	1 4 1, 0 0 0 円
3. 新入会員予定者のオリエンテーションの実施費（その他の事業費）	3, 0 0 0 円
合 計	1 4 7, 0 0 0 円